

2/28 [土]

はたらく細胞

開場 9:30

上映 10:00~



©清水茜／講談社 ©原田重光・初島屋一生・清水茜／講談社
©2024映画「はたらく細胞」製作委員会

竹とタケノコ

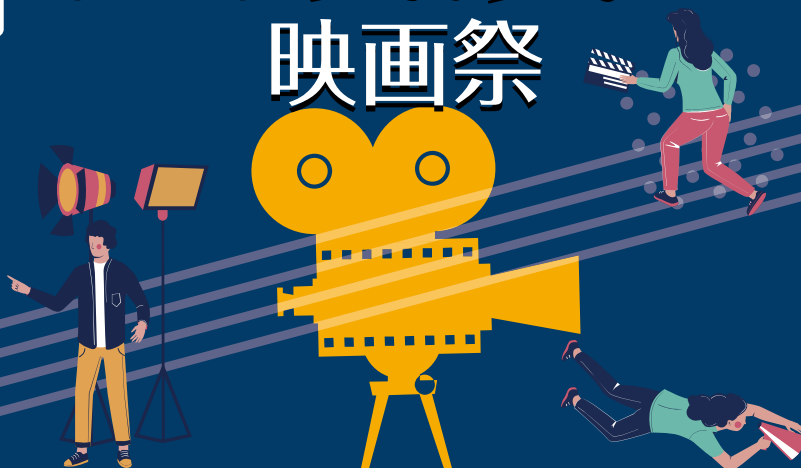
開場 13:00

上映 13:30~



©2024「竹とタケノコ」製作委員会

2026 しんしろまちなか 映画祭



特別企画シネマ&トーク 「竹とタケノコ」



「竹とタケノコ」
プロデューサー
谷口由里子



新城市出身
とろでいっしゅ(株)
片桐萌絵

- 舞台挨拶 谷口由里子
- 映画 「竹とタケノコ」
- トーク「私たちのお祭りを未来へ」 片桐萌絵

【一般】前売券500円/本 当日券800円/本

【こども】前売券100円/本 当日券200円/本

※こども料金は中学生以下

3/1 [日]

35年目のラブレター

開場 9:30

上映 10:00~



©2025「35年目のラブレター」製作委員会

九十歳。何がめでたい

開場 13:00

上映 13:30~



©2024映画「九十歳。何がめでたい」製作委員会
©佐藤愛子／小学館

場所：新城文化会館小ホール 【新城市字下川1-1 TEL:0536-23-2122】

2026年1月10日(土)からチケット発売開始

販売所：新城文化会館(0536-23-2122)・ピアゴ新城店(0536-23-3111)

主催：新城まちなか映画祭実行委員会

後援：新城市教育委員会・新城中部区長会・新城市商工会・[ティーズ]・やしの実FM・新城ロータリークラブ・新城ライオンズクラブ

協力：とよはしまちなかスロータウン映画祭実行委員会・生活協同組合コープあいち・新城市社会福祉協議会・愛知東農業協同組合

問合せ先

新城まちなか映画祭実行委員会事務局

新城市字東入船 115

TEL:0536-23-7697

E-Mail: shinshiro-jichi@city.shinshiro.lg.jp

関連企画【入場無料】

2026年2月28日(土)~3月1日(日)

会場：新城文化会館 展示室

受け継ぐまつり展



9:00~16:00

協力：浅野写真館・富永神社・千郷神社
・栄町区・佐々木順一郎氏

映画ポスター展
&映画関連グッズ販売



9:00~16:00

佐々木順一郎氏(とよはしまちなかスロー
タウン映画祭実行委員会会長)

2026年2月28日(土)

会場：新城文化会館 展示室

ギャラリートーク



15:15~15:45

佐々木順一郎氏(とよはしまちなかスロー
タウン映画祭実行委員会会長)

2026年2月28日(土)

会場：新城文化会館 2Fラウンジ

しんしろママちゃんプラス
ミニコンサート



12:00~12:30

協力：しんしろママちゃんプラス



煌めきは、いつもあなたのそばにある。

未来ばかりに不安を抱えていると、今ここにある大切なものを見失ってしまいがちです。けれど、視点をはほんの少し変えてみれば、身近な日常にも小さな喜びや希望が息づいていることに気づけます。今年度の映画祭では、“日常の中の輝き”を見つめ直す、選りすぐりの4作品を上映いたします。みなさまのご来場を心よりお待ちしております。

2/28^[土]



©清水茜／講談社 ©原田重光・初嘉屋一生・清水茜／講談社
©2024映画「はたらく細胞」製作委員会

はたらく細胞

開場>9:30 上映>10:00~ 終了>11:50

2024年/110分 ワーナー・ブラザーズ映画

監督:武内英樹 出演:永野芽郁/佐藤健/芦田愛菜

「映画史上最少の主人公 - その名は、細胞」。人間の体内で働く細胞を擬人化した同名漫画の実写版。命を支える“体の中のドラマ”が、笑いと感動で描かれる。2025年秋、「制御性T細胞」の発見による日本人のノーベル生理学・医学賞の受賞により、同作品に再注目が集まる。



©2024「竹とタケノコ」製作委員会

シネマ & トーク 「竹とタケノコ」

開場>13:00 上映>13:30~ 終了>15:00



「竹とタケノコ」
プロデューサー
谷口由里子

三河伝統の手筒花火と家族の絆をテーマにした、オール豊橋ロケによる短編映画。映画とトークを合わせてお楽しみください。



新城市出身
とらでいつしゅ株
片桐萌絵

2024年/37分
監督:川上信也
出演:駿河太郎
清水尚弥
佐藤みゆき

3/1^[日]



©2025「35年目のラブレター」製作委員会

35年目のラブレター

開場>9:30 上映>10:00~ 終了>12:00

2025年/120分/東映

監督:塚本連平 出演:笑福亭鶴瓶/原田知世

「君は、僕と結婚して、幸せでしたか?」。読み書きできない夫と幸せを教えてくれた妻が歩んだ人生。「今日から私があなたの手になる」と、どんな時も寄り添い支えてくれた妻。その妻へ感謝のラブレターを書きたいと、夫は定年退職を機に夜間中学に通い始めるのだが…。実在する夫婦を描いた感動の物語。



©2024映画「九十歳。何がめでたい」製作委員会©佐藤愛子/小学館

九十歳。何がめでたい

開場>13:00 上映>13:30~ 終了>15:09

2024年/99分/松竹

監督:前田 哲 出演:草笛光子/唐沢寿明

齒に衣着せぬ物言いので人気の直木賞作家・佐藤愛子。一昨年に100歳を迎えた彼女のベストセラー・エッセイ集を原作に、90歳を迎えた草笛光子を主演に迎えて映画化。日々の暮らしと世の中への怒りや戸惑いを独特のユーモアで描く、痛快エンターテインメント作品。

2026年1月10日(土)からチケット発売開始

【一 般】前売券500円/本 当日券800円/本

【こども】前売券100円/本 当日券200円/本

※中学生以下

販売所

新城文化会館(0536-23-2122)
ピアゴ新城店(0536-23-3111)

問合せ先

新城まちなか映画祭実行委員会事務局【新城市字東入船 115】
TEL:0536-23-7697 E-Mail:shinshiro-jichi@city.shinshiro.lg.jp